

# あなたでも、あなたの会社でも

## 出版社になれます

昨今、自費出版や協力出版などの書籍が増えています。仕事上の経験や知識、体験談、趣味を書き残すことを目的としている人が多いようです。

しかし、自費出版の場合、コストばかり負担させられて、著者には金銭的なメリットがないうえに、それならばということで、思い切って自分で出版社を設立しようとしても、出版業界には複雑な商習慣、流通システムが存在し、一般の方が参入するには高いハードルが待ち受けています。

「オフィスキタダ」は、出版流通を代行する会社を中間に入れることで、煩雑な手続を排除、誰でもが発行元として出版できるというサービスを提供します。自ら発行元になることで、自分の責任で、効率よく、好きなように本をつくり、出版することができるのです。

(オフィスキタダ代表 北田好彦)



# 発行元になるメリット

- 自由に企画を立てられ、自由に編集できる。
- 企画の採否でやきもきする必要はなく、必ず出版することができる。
- 発行部数、定価、編集方針、タイトル、装丁デザイン、増刷部数、増刷時期、販促計画等、すべてを決定できる。
- 中間に発売元を入れ、流通を代行させるため、書店にきちんと並べることができる。
- 自費出版よりも好条件で出版することができる。
- 印刷は「オフィスキタダ」経由で発注するため、コストを圧縮できる。
- 発行権を持つと、著作物の再利用が容易になる。(2次使用が自由)
- 書籍を使って広告宣伝、PRが可能になる。
- 経営力、イメージアップに貢献。
- 講演、論文、研究成果の発表の場とすることができる。
- 会社で発行すれば、スタッフのモチベーションが向上。
- 出版物を通じセミナー講師などの要請が入り、副収入を得られる可能性もある。
- 持っているコンテンツを出版することで、販売利益を上げることが可能となる。
- 販売・流通等に関する煩雑な手続はすべて出版流通の会社が請け負う。

# こんなことを請け負います

- 執筆、編集、DTP、校正、装丁、印刷、製本などをすべて「オフィスキタダ」で請負うことができる。
- 編集、制作、印刷費は200ページ、1000冊なら約150万円が目安。
- 過去に出版した書籍（自費出版も含む）でも流通させることができる。（ただしISBNコードと奥付は付け替えが必要）
- 出版社が倒産してしまうと、在庫となっている書籍は中古市場へ流れ、一般書店では流通しなくなる。しかし「オフィスキタダ」が預かって、一般書店で流通させることが可能。
- 新聞広告は出版社にのみ安く提供されているので、新聞広告を使って書籍ばかりでなく、会社や自分をアピールする機会が得られる。
- amazonや楽天ブックスで、自分の書籍や名前が紹介されるため、SEO対策やマーケティング対策となる。

etc

# 販売代行サービス費用に含まれるもの

- ISBNコードを提供し、取次へ新刊登録する費用
- アマゾン等への登録費用
- 書店やインターネット上での、1年間の販売代行費用
- お預かりした書籍の、1年間の倉庫代(入在庫、在庫)
- 書店、読者などからのオーダー対応
- 取次との精算業務
- 1カ月毎の出入庫のご報告

# 販売代行サービス費用に含まれないもの

- 制作にまつわる料金(執筆、編集、DTP、校正、装丁、印刷、製本など)
  - 発行元からご依頼の直送費用
  - 発売から1年を経過して以降の一切の業務(販売代行車用、直販対応、倉庫代、取次対応、売上報告)
  - 広告等販促費用(新聞、雑誌、その他メディア等への広告出稿、ニュースリリース発送など)
  - 増刷等により配本予定数を上回った場合の従量費用
- ※発売後1年間は、販売代行責以外に費用は一切発生いたしません。
- ※料金表にあてはまらない部数、定価の場合には見積いたします。
- ※新聞、雑誌等へ書籍広告掲載の希望がございましたら、格安にてご提供いたします。
- また、インターネットを使った販促方法もございますのでお気軽にご相談下さい。
- ※メディアへのニュースリリースは、運賃、梱包、リリース作成コストとして1件500円にて発送を承ります。
- ※発行から1年を経過した時点で、在庫の扱いを検討いたします。例えば発行時に500冊をお預かりし、1年後に200冊が売れ残った場合には、200冊の従量費用を追加でご負担いただきますと、2年目もその200冊を継続的に販売することができます。
- ※当初のお預かり部数を超える売上につながった場合には、追加でお預かりする冊数分の従量費用だけご負担いただくことで、販売を継続することができます。

# 売上金の支払いについて

発行人(著者)に支払われる書籍の売上金

実売部数 × 定価 × 50%

※お支払いは、発売から1年後に締め、翌々月10日にお支払いいたします。

※お預かり部数が多い場合には、発売から1年後の締日にも、返本が納まっていない可能性もあります。その場合には、実質的な実売部数を予測し、お支払い金額を制限させていただくこともございますので、あらかじめご了承ください。